

誰でも楽しく・気軽に参加できるスポーツ体験会

「北九州インクルーシブスポーツフェスティバル」の開催について

「インクルーシブスポーツ」とは、障害の有無、年齢、性別、国籍などに関わらず、誰もが平等に参加できるスポーツのことをいいます。今回はパラスポーツにスポットを当てて、誰でも参加可能なインクルーシブスポーツイベントを下記のとおり開催いたします。

記

- 1 日 時 令和7年9月28日（日）12時00分～16時00分
- 2 場 所 小倉駅JAM広場イベントスペース（小倉北区浅野1丁目1-1）
- 3 内 容 ①ふうせんバレーボール、車いすバスケットボール、ボッチャ体験
②北九州市在住の「東京2025デフリンピック」日本代表内定選手によるトークショー
- 4 入 場 無料
- 5 スケジュール
12時00分～16時00分 パラスポーツ体験会
14時00分～14時30分 トークショー

【トークショー出演者】

○MC：西田 ^{にしだ} たかのり 氏（北九州市出身/タレント）
○ゲスト：北九州市在住の東京2025デフリンピック日本代表内定者

- ・岡田 ^{おかだ} ^{さや} 紗也 選手（女子バスケットボール競技）
- ・藤田 ^{ふじた} ^{あやね} 彩音 選手（女子バスケットボール競技）
- ・羽田 ^{はだ} まりな 選手（女子バスケットボール競技）
- ・岩崎 ^{いわさき} ^{さきなり} 先育 選手（男子ハンドボール競技）



岡田選手



藤田選手



羽田選手



岩崎選手

【お問合せ】

都市ブランド創造局スポーツ振興課
担 当：三輪（課長）、正岡（係長）
TEL：093-582-2411

【体験種目について】

①ふうせんバレーボール

ふうせんバレーボールは1989年に北九州市で誕生し、障害のあるなしに関わらず、また、どんな障害でも、どんなに障害が重くても、誰もが参加できるスポーツとして発展。

大会では、バドミントンコートを使用し、障害のある人3～4名と障害のない人2～3名の計6名でチームを組み、「チームの全員がふうせんに触れてから相手コートに返す」という全員参加型の競技となっている。

②車いすバスケットボール

車いすバスケットボールのルールは、一般のバスケットボールとほぼ同じで、1チーム5人の選手がボールを奪いあい、一般の競技と同じ高さ(3.05m)のゴールにボールを投げて入れて、得点を競う。スピードや俊敏性、持久力に加えて、車いすを操作する技術などが勝敗の決め手となる。

③ボッチャ

ボッチャは、障害のある方も含めて誰でも楽しめる戦略性の高いスポーツで、パラリンピックの正式種目として採用されている。白いボール(ジャックボール)に自分の色のボールを近づけて得点を競う。年齢・体力関係なく楽しめるのもポイント。

【今秋の国際パラスポーツ大会について】

① 大会名：第2回東アジアふうせんバレーボール大会

開催日：令和7年11月2日(日)

会場：北九州市立総合体育館

お問合せ：日本ふうせんバレーボール協会(北九州市障害者スポーツセンターアレアス内)

TEL：093-922-0026

② 大会名：第22回北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会

開催日：令和7年11月7日(金)～11月9日(日)

会場：北九州市立総合体育館

お問合せ：北九州チャンピオンズカップ国際車いすバスケットボール大会実行委員会事務局

TEL：093-922-1432

③ 大会名：第25回夏季デフリンピック競技大会 東京2025

開催日：令和7年11月15日(土)～11月26日(水)

競技数：バスケットボール、ハンドボール、バドミントンなど21競技を実施

お問合せ：保健福祉局障害福祉企画課 TEL：093-582-2453

【会場レイアウト図】

